

# はこだて検定（函館歴史文化観光検定）

以前より函館は、観光都市として国内はもとより国外からも広く知られ、昨年は、3月の北海道新幹線開業を機により多くの観光客が当市を訪れるようになり、街の魅力度ランキングにおいて三年連続一位の座に輝き、五稜郭公園の桜は、「春の絶景ランキング」においても1位に選ばれる等、再び大きな注目を集める年となりました。

本所では、函館を中心に周辺地域も含めた街に関する歴史・文化・産業・地理・人々の暮らし等の学習を通じて街への愛着や誇りを再認識して頂き、函館の魅力を観光客や全国の方々へおもてなしの心を持って紹介できる人材を育成することを目的に、平成19年よりはこだて検定の施行を開始し、これまで延べ1,900名の合格者を輩出しています。

また、平均合格率13.8%と難関である上級試験の合格者には、市内の代表的な観光施設で優待利用の特典が付与され、観光の案内役を積極的に行える環境を整える等、同検定は、函館の観光おもてなし向上の一助となっています。

今月号の特集では、「はこだて検定合格者の会」の活動や市内の企業・団体に所属する検定合格者や教育担当の方よりいただいた検定受験のメリットや勉強を通して再発見した街の魅力についてのコメントをご紹介します。

## はこだて検定合格者の会

市民団体「はこだて検定合格者の会」は、はこだて検定の認知度の向上等を目的に、「箱館歴史散歩の会」中尾 仁彦 氏の呼びかけにより平成26年に発足されました。メンバーは、同検定の上級合格者で構成され、過去問題を独自に分析し、出題傾向等を探っているほか、無料の受験相談会の開催を通じた受験者増と受験者支援の活動、さらには、市内における街歩きツアーや史跡巡り、講演会等も開催し、街の魅力の再発見や郷土の歴史の知識普及に貢献しています。

### 街歩きツアー・史跡巡り！～函館や周辺地域の魅力を再発見～

同会では、街歩きツアーや史跡巡り等を行い、街の魅力、郷土の歴史を多くの方々に伝えています。最近の街巡りでは、去る8月11日に「函館の土木・産業遺産巡り」を開催し、60名の方が参加しました。土木・産業遺産にスポットを当てたツアーで、東北・北海道で最古の手動式エレベーターや現存する最古の路面電車の操車塔、日本最古のコンクリート電柱等、市内に点在する道内または日本で最初の土木・産業遺産等を、同会のメンバーによる説明を交えながら巡り、参加者は歴史の奥深さや街の魅力を堪能しました。



土木・産業遺産巡りの様子

### 無料相談会・受験講座！～受験者の学習を全力でサポートします～

「無料相談会」では、同検定の効率的な勉強方法や役立つ参考書・資料についてのアドバイス、過去問題の分析による出題傾向等、受験希望者への支援を行っており、今年も8月3日からスタートし、9月末まで開催しています。

相談会に参加した初級受験希望者からは、「テキストの内容をわかりやすく解説いただき、ポイントが理解できた。」、「苦手分野の勉強方法をわかりやすく教えてもらえた。」、上級受験希望者からは、「テキストに載っていることだけでなく、その事柄についての関連情報のまとめ方や函館の最近のトピックスについて勉強できた。」等の感想をいただきました。

また、8月18日から初級を対象とした「受験講座」がスタートし、毎週金曜日の夜に開催しています。模擬問題を解きながらポイントを学ぶだけでなく、宿題形式の課題が与えられ、受験者の計画的かつ継続的な学習を支援し、基礎を固める内容となっています。



無料相談会の様子

### 無料相談会

時間：午後1時～3時

日程：9月16日(土)、9月23日(土)、9月30日(土)

場所：函館市地域交流まちづくりセンター3F

(函館市末広町4-19)

## はこだて検定合格への道！～合格者の会メンバーからのアドバイス～

初級試験は、公式テキストブックの内容を中心に出題されるので、テキストブックから歴史・文化・産業・地理・人々の暮らし等の函館の基本的な情報を頭に入れることが大切です。特に歴史の分野から全体の約25%が出題され、この分野の得点が合否の分かれ道となります。多くの情報を覚える必要がある分野ですが、単に暗記するのではなく、歴史を一つの物語と捉えることで頭に残りやすくなります。

上級試験は、テキストに加え、テキストには載っていない関連情報を自分で調べ、ノート作りをすることが大切です。手書きでノートを作ることによって覚えやすくなるという効果も期待できます。さらに、その場所に行ったことがないと答えられないような問題も出題されることがあるので、座学だけでなく、実際に歴史スポットや観光スポットへ足を運ぶことも大切です。

両級に言えることですが、計画表を作り、無理のないペースで確実に学習を進めること、過去問題での得点が満点に近くなるまで何度も解くこと、新聞やニュース等を日頃からチェックし、函館の最近の動きを掴むこと等も重要です。

はこだて検定合格者の会についてのお問合せ 北條 (Tel.32-8015) 小柳 (Tel.52-3987)

## 合格者の声 ～受験のメリット、学習を通じて街の魅力を再発見～

はこだて検定で得られる知識は、観光業に限らず、様々な形で活かされており、社員教育のみならず、企業の社会貢献の一環として、職員に受験を推奨する企業・団体等も増えています。市内にある企業・団体に所属し、試験に合格した職員や社員教育に係る担当者からは、下記のようなご意見をいただきました。

### サッポロビール(株)北海道本部道南支社 (支社長 半田 輝雄)

転勤で当地に配属されたので、函館市についてよく知るきっかけとして同検定を利用させていただき、昨年、初級試験に合格しました。転勤前に函館には何度か観光で来ていましたが、今回の学習を通じて、さらに函館の歴史やエピソード、これまで知らずに通り過ぎていたスポットを知り、函館により魅力を感じるとともに生活もより楽しくなりました。

函館のみならず道南エリアに関する知識を得ることができたので、取引先の方とコミュニケーションを行う上での自信に繋がり、会話の幅も広がったと思います。

### 北洋銀行函館中央支店 (研修担当者 業務統括部長 向山 伸一)

当店は、お客さまのこと、そして、地域の特色をより深く知ることが、良いサービスの提供に繋がると考えております。同検定は、街の観光名所、重要施設、地理、産業、歴史だけではなく、函館特有の風習や文化に至るまでを網羅し、地域の特色をより深く理解できる内容になっていると思います。

当行では、ご当地検定の受験を道内本支店の職員に推奨しており、昨年同様の第11回試験に市内各支店の職員が受験し、初級試験において、13名の合格者を輩出しました。受験を通して、函館・道南地域をもっと好きになってもらい、地域のみなさまのお役に立ちたいと考えております。

### (株)ことぶき第一交通 (ドライバー 深浦 秀樹)

弊社では、タクシーで市内の名所を巡る観光案内サービスやジャンボタクシー等にWi-Fiを整備し、インターネットが利用できるサービス等、“観光に強いタクシー”としてのサービスを展開しており、その一環として同検定の受験が職員に推奨されています。

初級試験に合格し、勉強を通じて、観光名所や地理、史跡や歴史についての理解が深まったので、お客様の滞在時間に合わせた観光コースの組み立てにも役立っているほか、案内が単なる観光スポットの説明ではなく、歴史や関わりのある人物の知識も交えた物語としてお客様にお伝えできるようになったと思います。傾斜が急なため、腰を曲げて歩く老人のように前屈みで登る姿から「チャチャ登り」(チャチャはアイヌ語でおじいさん)と呼ばれるようになった坂や鐘の鳴り響く音から「ガンガン寺」の名で親しまれている函館ハリストス正教会等、西部地区をはじめ、普段、観光コースとして巡回しているこの街には、興味深いエピソードがたくさん散りばめられていることを知り、景観が美しいだけでなく、知れば知るほど面白い街だと思えるようになりました。

### (株)布目 (営業部課長補佐 河邊 新吾)

弊社では、地域に根差した社員教育の一環として、函館や周辺地域をより深く理解し、地元への愛着と誇りを持ってほしいという思いから、同検定の受験が社員に推奨され、合格者に報奨金が支給される制度があります。

勉強を通して、中の橋から高砂通りに沿って銀座通りに至る約4kmには、氾濫の多い亀田川の治水と市中の飲料水確保を目的に水路を開いて出来た願乗寺川(新亀田川)という川が存在していたこと等、テキストを手取るまで知らなかったことがたくさんあることに気づきました。上級試験に合格していますが、知らないことがまだまだあります。今後も、“自分の住む街の知らない事”をもっと知っていきたいです。

弊社は、塩辛や松前漬け等の水産加工食品を製造・販売しており、今後は、同検定で学んだ知識や気づいた街の魅力を商品開発に結び付け、“函館を意識した商品のブランディング”や函館という街を好きになってもらえるような商品の企画等を行っていきたいです。

### 函館工業高等学校 (教諭 薩来 俊彦)

私は、高校卒業後から函館を離れており、母校である同校への着任を機に二十数年ぶりに函館に戻ってきました。同校に勤める先輩教諭の薦めもあり、函館を改めて知るため同検定を受験し、平成26年に初受験で上級試験に合格することができました。検定の勉強は大変でしたが、高校生まで住んでいた函館の印象と今の函館が全く違って見えるようになりました。

授業では、環境土木を担当しております。社会基盤の成り立ち等、授業の内容を深く理解するための補足説明として、市内に点在する土木・産業遺産、願乗寺川の事、大火による街区改正、日本で2番目となる上水道、市電の成り立ち等について説明することもあり、同検定で学んだ内容はとても役立っています。

## 第12回函館歴史文化観光検定のご案内

施行日／平成29年 11月5日(日)

募集期間／8月1日(火)～9月29日(金)

受験料／初級 3,000円 上級 5,000円 ※各種割引があります。詳しくはお問合せください。

はこだて検定についてのお問合せ先／企画情報課 TEL0138-23-1181